



【新幹線定期報告】

令和2年4月21日
新幹線事業対策室

1. 概況（九州新幹線西九州ルートへの進捗）

令和2年3月末時点での工事進捗および用地進捗状況は下記のとおりとなっている。

○工事進捗状況（武雄温泉・長崎間）（R2.3月末時点）

区分	進捗状況					
	県別	工種	工事延長 (km)	完成延長 (km)	完成率	備考
土木工事	佐賀県	トンネル	9.0	9.0	100%	トンネル9本 全て貫通・完成
		明かり	8.8	8.7	99%	
		合計	17.8	17.7	99%	
	長崎県	トンネル	32.0	31.9	99%	トンネル22本全て貫通 うち21本完成
		明かり	17.2	15.6	90%	
		合計	49.2	47.5	96%	
	合計	トンネル	41.0	40.9	99%	トンネル31本全て貫通 うち30本完成
		明かり	26.0	24.3	93%	
		合計	67.0	65.2	97%	
建築工事	駅舎工事	諫早駅	鉄骨建方、外壁、内装、屋根などを施工中			
		新大村駅	R2.1月より、駅本体の鉄骨組立中			
		長崎駅	R2年度上期より、駅本体の工事に着手予定			
	その他	新幹線設備が入る施設や大村車両基地における建築工事を実施中				
軌道工事	レール敷設はルート全体で約18km、約27%が完了（長崎県内は約16%が完了）					
電気工事	土木工事が完成した区間から順次、電気設備ケーブル等の設置工事を実施中					
機械工事	着工準備中					

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。
 ※土木工事における「明かり」とは、高架橋・橋りょう・路盤の区間のことである。また、完成延長とは、トンネルは覆工完了長、高架橋・橋りょうはスラブコンクリート完了長、路盤は施工基面完了長としている。
 ※前回からの更新箇所を朱書きとしている。

○用地取得実績（長崎県内）（R2.3月末時点）

長崎県全体	東彼杵町	大村市	諫早市	長崎市	全体
取得予定面積 (地上権設定含む)	7.7 ha	33.8 ha	18.9 ha	10.2 ha	70.5 ha
取得済面積 (地上権設定含む)	7.6 ha	33.6 ha	18.8 ha	10.0 ha	70.1 ha
進捗率	99%	99%	99%	98%	99%

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。
 ※買取予定面積は、用地丈量、設計、協議の進捗に伴い変更を行う。

2. 入札結果

令和2年3月14日から4月16日までに、工事1件（両県にまたがるもの1件）、委託1件（長崎県内1件）の入札が行われた。

入札が行われた工事は、佐賀県武雄市～長崎県東彼杵郡東彼杵町における「九州新幹線（西九州）、-0k9・17k5間線路諸設備他」であり、佐賀県の「(株)大和建设」が落札した。契約日はR2.3.24、工期はR2.3.25～R3.9.24、契約金額は297百万円（税込）である。

3. 発注見通し

令和2年4月1日に(独)鉄道・運輸機構より今後の発注見通しが公表され、西九州ルートで3件(長崎県内1件、両県にまたがるもの2件)の工事、13件(長崎県内6件、佐賀県内3件、両県にまたがるもの4件、)の委託が発注予定となっている。公表された発注見通しは、以下のとおり。

<工事>

工種	工事名 <工事場所>	工事概要	工期	入札予定時期
土木	44k2・66k1間線路諸設備他 <長崎県諫早市、長崎市>	用地侵害防除柵 1,600m 用地界標建植 1,600m 高架下通路整備 800m 高架排水設備設置 800m 干渉型防音装置設置 640m 防音壁吸音板取付 640m	約18ヶ月	第1四半期
	-0k9・17k5間諸標取付他 <佐賀県武雄市、嬉野市、 長崎県東彼杵郡東彼杵町>	諸標取付(財産標、線路内諸標)1式 防音壁吸音板取付 1,240m	約12ヶ月	第4四半期
機械	長崎駅外4箇所出改札設備 <佐賀県武雄市、嬉野市、 長崎県大村市、諫早市、 長崎市>	武雄温泉駅出改札設備 1式 嬉野温泉(仮称)駅出改札設備 1式 新大村(仮称)駅出改札設備 1式 諫早駅出改札設備 1式 長崎駅出改札設備 1式	約18ヶ月	第3四半期

<委託>

土地調査測量、家屋事後調査、環境状況調査、電力特性試験、監査資料作成、財産整理などの業務が発注予定。

4. 諫早市内の国道をまたぐ橋りょうの架設完了

諫早警察署付近で国道57号をまたぐ第2平山架道橋の架設工事が1月より始まり、4月3日の未明までに主桁の架設工事が完了した。引続き、完成に向けての工事が進められる。

また、宇都町の競技場北口バス停付近においても、国道207号をまたぐ宇都橋りょうの桁送り出しが3月8日より始まり、3月18日の未明までに終了した。引続き、4月18日からは、架設した橋桁を所定の位置に降下する作業が始まっている。

いずれの工事も、引続き、国道の夜間全面通行止めや車線減少規制が行われる予定である。



第2平山架道橋の架設状況
【R2.4.21撮影】



宇都橋りょうの架設状況
【R2.4.21撮影】

5. 宝町橋りょうの送り出し架設

(1) 現在の状況

長崎市宝町バス停付近で国道202号をまたぐ宝町橋りょうは、3月30日に交通局内を、4月13日と14日の2夜間で国道上への送り出し架設が行われ、15日の未明に無事、国道を全てまたぎ、宝町バス停裏の橋脚まで手延べ機の先端が到達した。



架設状況 (R2.4.15 撮影)



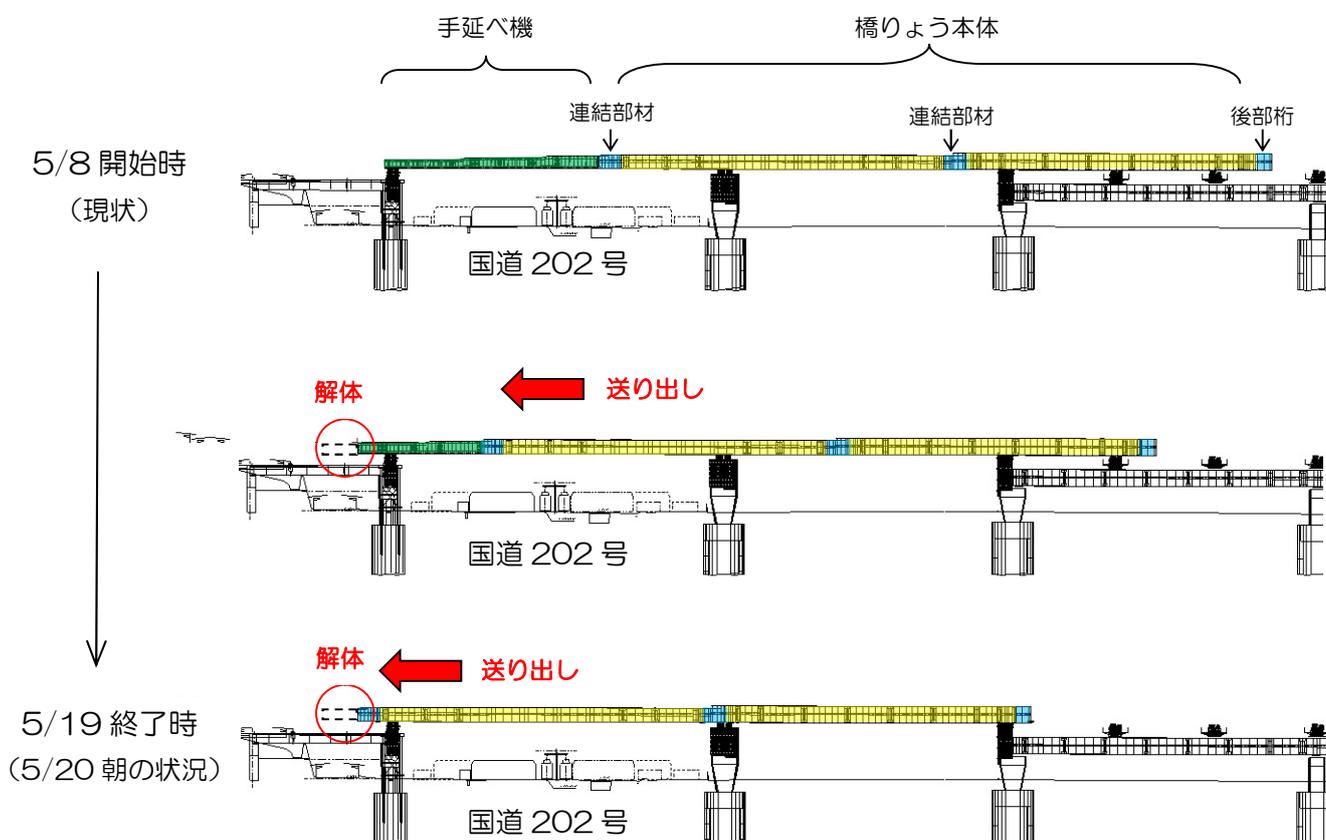
架設状況 (R2.4.14 撮影)



架設状況 (R2.3.31 撮影)

(2) 5月の工事について

5月8日からは、のべ8日間にわたり、国道の夜間全面通行止め規制を行いながら、順次、橋りょう本体を国道上に送り出し、送り出した分の手延べ機を解体する作業が19日まで行われる予定。



その後も、橋りょう本体を所定の位置まで移動させる作業が進められるため、引き続き、6月～8月にも、国道の夜間全面通行止め規制が行われる予定であるため、通行の際はご注意ください。